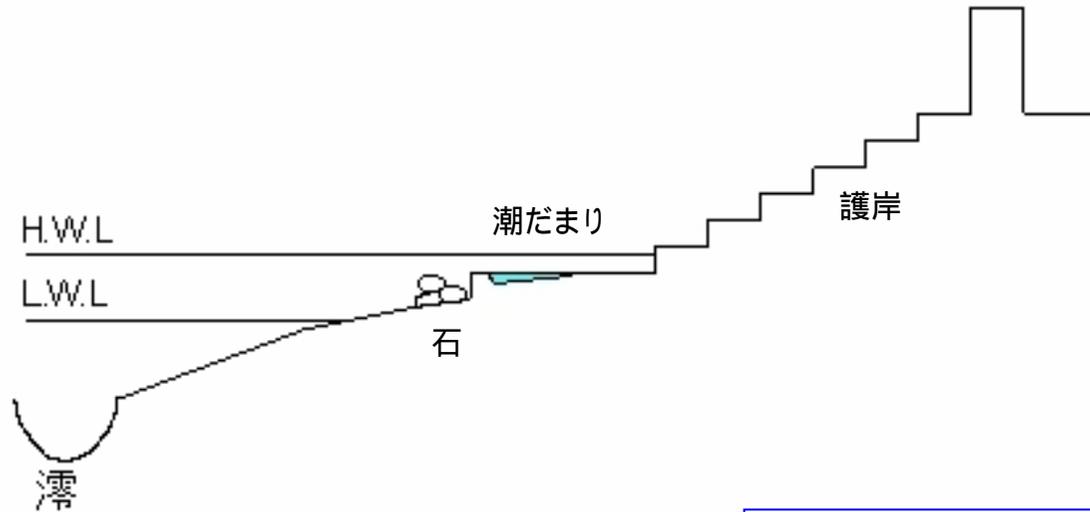
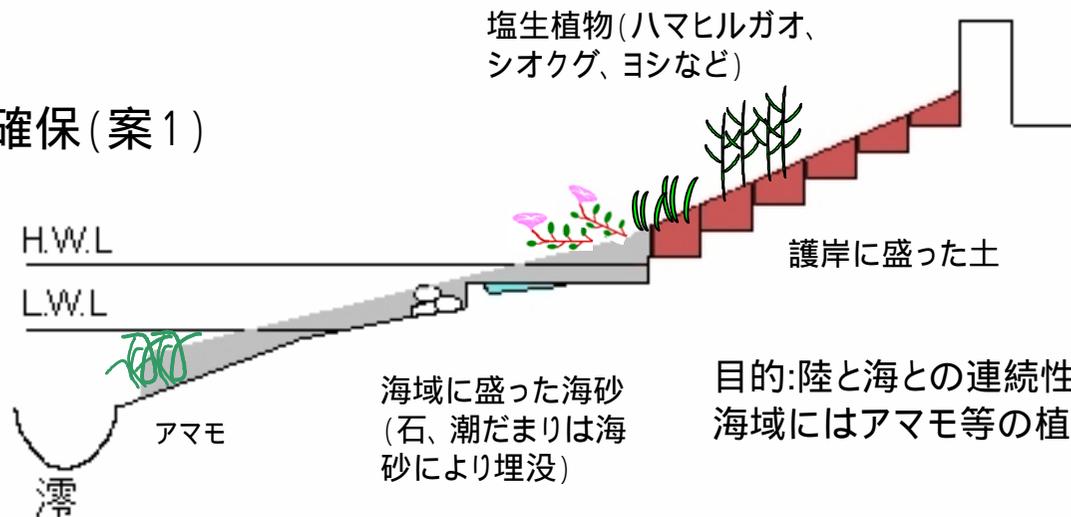


現状



(土や海砂を直置きした場合、冬季の季節風などによる飛砂発生の可能性が想定される)

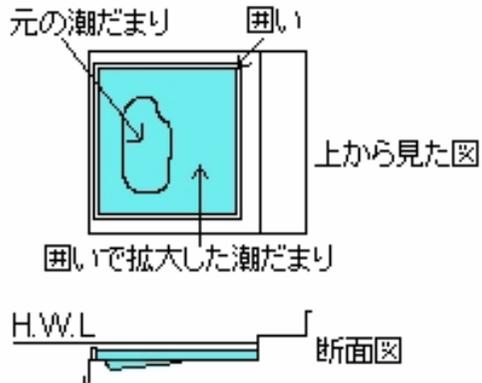
陸と海との連続性確保(案1)



目的:陸と海との連続性確保(陸上にはヨシ等、海域にはアマモ等の植栽)

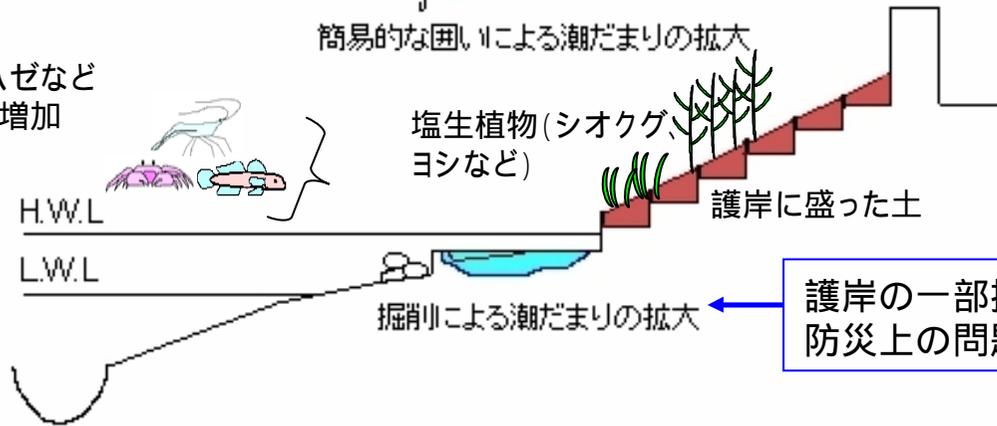
潮だまりの拡大(案2)

(囲いにより潮だまりを拡大する場合と、護岸を掘削して拡大する場合の2例を示した)



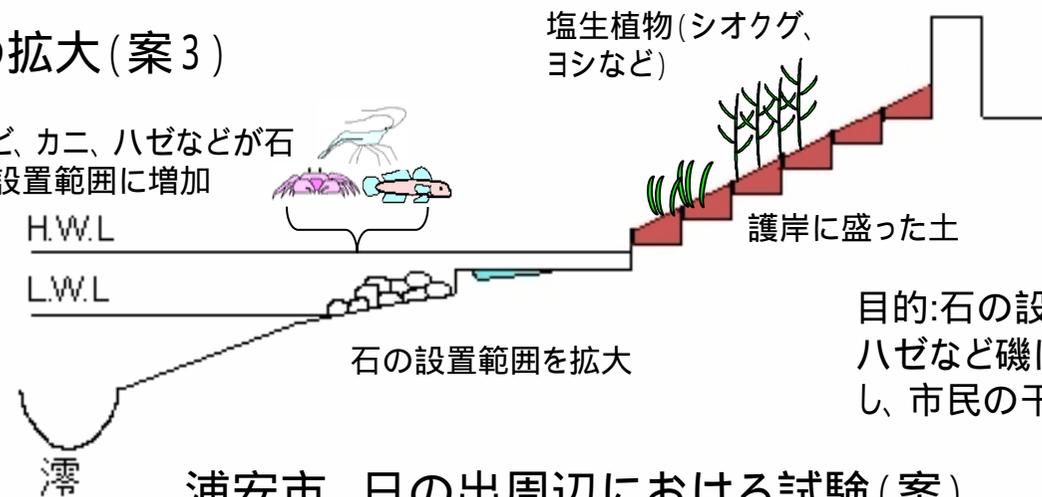
目的:潮だまりを拡大し、エビ、カニ、ハゼなど多くの生物の生息を期待し、市民の干潟域への関心を高める。

エビ、カニ、ハゼなどが潮だまりに増加



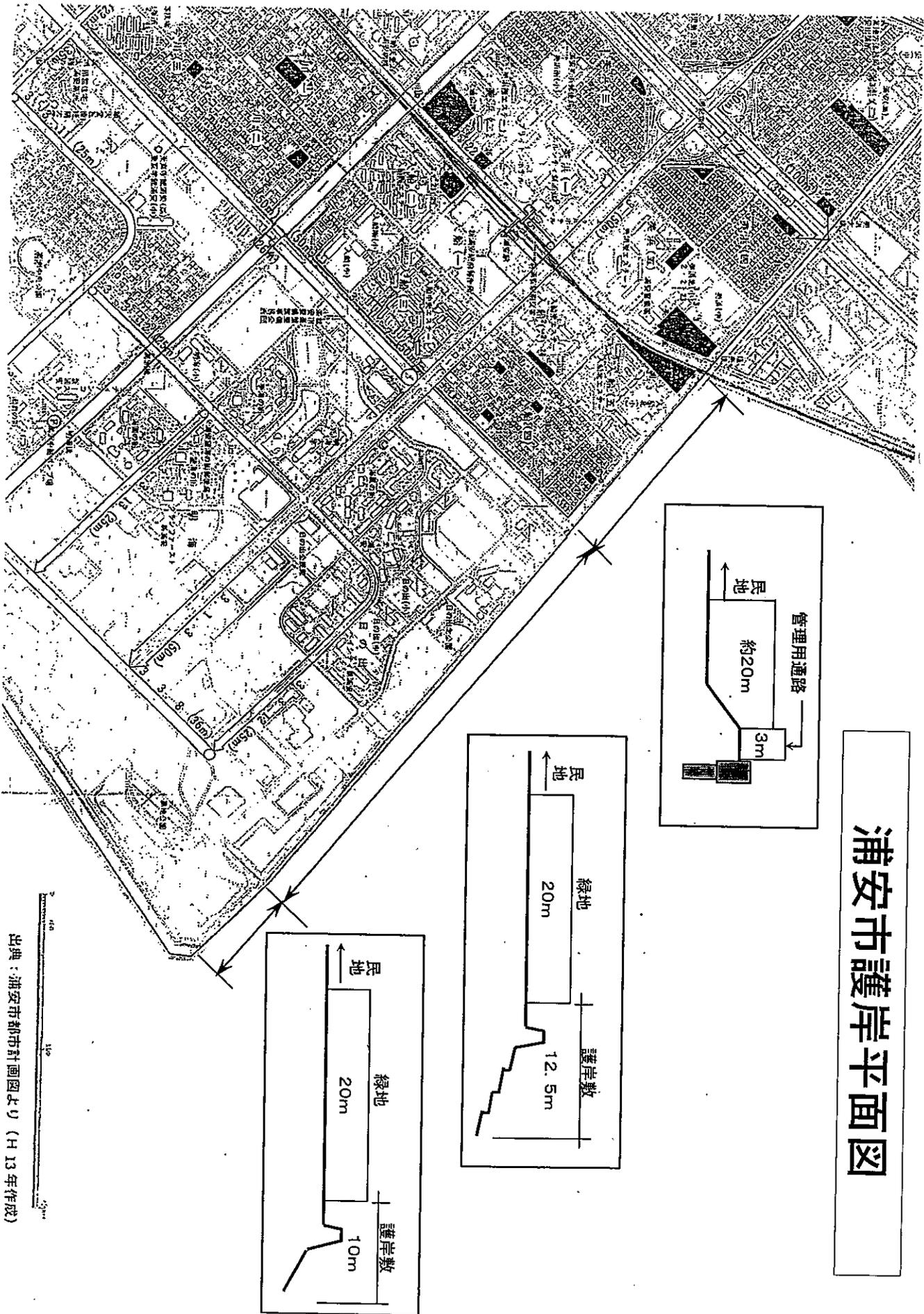
石の設置範囲の拡大(案3)

エビ、カニ、ハゼなどが石の設置範囲に増加



目的:石の設置範囲を拡大し、エビ、カニ、ハゼなど磯に生息する生物の生息を期待し、市民の干潟域への関心を高める。

浦安市護岸平面図



出典：浦安市都市計画図より（H13年作成）

